

なんだ・かんだ

◆ 創立90周年を迎える事が出来ました

皆様へ感謝申し上げます ◆

実は、当社は今年で創立90年になります。

本来ならば、記念すべき年なのですが、以前から創立100周年は何かしら会社としてやらなければならないと思っていましたが、90年というのは、何か中途半端でことさら記念事業など、特別な事をやるつもりはありませんでした。

ところが、一昨日沼津商工会議所の90周年記念事業の中で、創業記念表彰ということで、表彰を受けました。これは、商工会議所の職員の方で中学校の先輩がいて、是非とお声を掛けて頂いたので、表彰を受けることにしたものです。100周年の企業が3社、90周年の企業が当社を含め3社、80周年が2社、その他多くの企業が表彰を受けました。その席で、皆さんから「おめでとございます」「すごいですね」と口々にお声を掛けて頂いて、改めて、この「創立90周年」と言う事実について考えさせられました。

当社は、私の祖父「服部義雄」が、大正13年(1924年)5月(一説では2月と言う話もあるのですが)に沼津市の現在の宮町という地で「チキリ商店」という名前で「船具屋」として創業致しました。それより以前は、沼津の魚市場(現在の永代橋あたりに在った頃。)で魚の仲買をやっていたようですが、色々あった様で、仲買を廃業して今の会社を創業したと聞いています。

余談ですが、会社のマーク「・」が「ちぎり」と言われ、昔からの問屋に多く残る、いわゆる「屋号」です。古くから伝わる木造建築の技法で、2枚の板を突き合わせた部分に蝶ネクタイ形の溝を切り、ここに同じ形の楔を打ち込み板を固定する技法。この楔の形「・」がチキリのマークです。二つの板を契る(結ぶ)という意味で「チギリ」。濁音が取れて、「チキリ」となったそうです。チキリはお客様と仕入先や業者様を「契る」会社です。当社にぴったりな屋号です。

その後、昭和20年には戦争で空襲に遭い、一時は社屋が全焼してしまいましたが、廃墟の中から再興し、昭和37年株式会社に改組して現在に至っています。但し、船具の卸販売から始まった業態は、90年の間に様々に変化し、取扱商品も増え、お客様も海の関係から陸上の工場が中心になり、土木や建築等の工事の請負もする様になりました。一時は、車の部品製造にまで手を出しましたが、数年で撤退しました。

90年の間に、良い時期もあり、悪い時期もあり、様々な事が起こったわけですが、それでも今日何か会社の存続を維持できているのは、第一にお客様があったればこそ。永きに渡りお客様にご利用頂いたお陰だと、改めて感謝の気持ちが湧いてきました。第二にこれまで当社で働いてくれた多くの従業員の皆さんが一生懸命働いてくれたお陰です。

口先だけで言うのではなく、今回の受賞に際し改めて痛感した次第です。

襟を正し、これまで当社を支えてくれた、お客様そして従業員の皆様へ感謝申し上げます。そして、100年150年と継続していく様に頑張りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



■ 社員の結婚 ■

建設部：松江和己

今日11月29日大安の土曜日に、当社建設部の松江和己が、結婚式を挙げました。お相手は看護師をしている女性で、とても素敵な女性でした。

結婚式も家族や親戚そして二人のお友達が心から二人を祝福し、祝辞や余興は大変暖かいものを感じました。

特に、新婦のお父様への感謝の手紙で涙、そして結婚式の締めの新郎のお父様の挨拶は、朴訥とした語りで、心からの言葉が列席者皆の心を揺さぶり、また涙。そして大とりは新郎の松江和己。お世辞にも上手なおしゃべりではありませんでしたが、優しい彼の人となりが見れたととてもすばらしいスピーチでした。二人の未来に幸あれ！おめでとございました！！

冬も近づき、解散 総選挙

早いものでもう来週は12月。師走です。気温もだんだん低くなって参りまして冬の到来を感じさせます。特に日の出の時間が遅くなりました。私が朝出社する時間は、少し前まで明るかったのに、最近では真つ暗で外灯を付けなければ、足下が見えない状況です。見えないと言え、政治も見えません。消費税10%への増税がどうなるか注視していた所、まさかの解散総選挙！えっどうして?という感じですね。

アベノミクスの影響はどうかと問われれば、上場企業の好決算がその効果とすれば、当社にとって、又、地方の内需型の中小企業にとっては、ほとんど影響がない。と言ったのが本音だと思いますが、もしアベノミクスがなければもっと悪かったかもしれないし、あのまま民主党が政権を維持していたらどうだったのか、想像は付くものの、確かな所は誰にも分からない事です。いずれにしても、政治にも景気にも左右されない盤石な経営基盤を作っていかねばならないと言つておきます。

代表取締役 服部 敏 郎

社員ブログ

● パースデーケーキ ● 建設部 大高茂紀

11/9 は下の女の子の誕生日。今年もケーキで祝おうと計画していましたが、ありきたりではつまらないと、イラストを描いてもらえるというケーキ屋さんに頼むことにしました。

1週間前に妖怪ウォッチのイラストを渡して、当日受け取りに行きました。出来上がったケーキは、チョコレートクリームで輪郭を描き、水あめ?で着色したソースでそれぞれの部位を入れ、少し盛り上がった立体的な出来上がりでした。その素晴らしい絵のうまさで感動しました。

たまたまお店にいた親子連れの男の子がケーキを見て、奇声を発しながら「お母さん、今度の僕の誕生日には、あのケーキがいい。あれにして!」と母親にせがんでいました。お店のお姉さんも、これから購入する私も、なにかうれしい気持ちになりました。

家に帰って、子供はもちろん家内も写メを撮りまくり。そしておいしく頂きました。

値段は書き込み料込で4,000円と今まで誕生日ケーキの中で、一番高額でしたが、価格以上の喜びを味わえた一時でした。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/